８～９月度「京都学ラウンジ ミニ講座」（開催報告）

令和元年９月２６日
京都学・歴彩館
０７５－７２３－４８３５

京都学・歴彩館では、京都について学ぶ楽しみを広げる目的で、毎週木曜日に「京都学ラウンジ　ミニ講座」を開催しております。この度、８月２９日（木）～９月２６日（木）にかけて４回開催しましたので、下記のとおり報告します。

記

■ 日　　時　　令和元年８月２９日（木）、９月１２日（木）、９月１９日（木）
９月２６日（木）　いずれも１３：３０～１４：２０
※９月５日（木）は休講

■ 会　　場　　京都府立京都学・歴彩館 京都学ラウンジ

■ 参加者数　　①３５名（８月２９日）、②３３名（９月１２日）
③４２名（９月１９日）、④４６名（９月２６日）、合計１５６名

■ 内　　容

①「京都の国際文化交流 ―府知事中井弘が体験したイギリスの影響―」
講師：山口エレノア（京都府立大学）

②「森の大切さを考える」
講師：桂明宏（京都府立大学）

③「古代の都と病」
講師：本庄総子（京都府立大学）

④「見えない仏像とその秘密―清涼寺の釈迦瑞像をめぐって―」
講師：本井牧子（京都府立大学）

■ 講座の様子

８月～９月にかけては、京都府立大学の協力を得て、特別ミニ講座を開催した。第５代京都府知事中井弘のイギリス滞在、戦前戦後の森林伐採と水害の関係、古代の疫病と交通・支配、清涼寺の釈迦瑞像の伝承といった、幅広い時代、対象、手法による講座となった。琵琶湖疏水や平安神宮、清涼寺などの身近な名所、病や風説、水害といった注目を集める題材が取り上げられたこともあり、講座のテーマに関心を持つ来場者も多くみられた。終了後には、内容について踏み込んだ質問も多く出され、講師の真摯な応答により、充実した講座が締めくくられた。

第１回

第２回

第３回

第４回